

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成25年1月17日 (2013.1.17)

【公開番号】特開2012-35476(P2012-35476A)

【公開日】平成24年2月23日 (2012.2.23)

【年通号数】公開・登録公報2012-008

【出願番号】特願2010-176689(P2010-176689)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/44 (2006.01)

B 4 1 J 2/45 (2006.01)

B 4 1 J 2/455 (2006.01)

H 0 4 N 1/036 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/21 L

H 0 4 N 1/036 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月22日 (2012.11.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一方の面に発光素子が設けられた回路基板の該発光素子と該レンズアレイとが対向するように、該回路基板および該レンズアレイが接合され、該回路基板と該レンズアレイとで囲まれた内部空間を形成する筐体と、

該回路基板と該筐体との隙間を封止する第 1 封止材と、

該回路基板の他方の面から該内部空間へ該回路基板を貫通するスルーホールを、該回路基板の他方の面で封止する第 2 封止材と、  
を備える露光装置。

【請求項 2】

前記スルーホールは、前記回路基板の周縁部に形成され、

前記第 1 封止材は、前記第 2 封止材として前記スルーホールを封止する請求項 1 に記載の露光装置。

【請求項 3】

感光体を露光して前記感光体に静電潜像を形成する請求項 1 又は請求項 2 に記載の露光装置と、

前記静電潜像に現像剤を付着させて前記感光体を現像する現像装置と、  
を備える画像形成装置。